

平成18年3月24日

県境再生対策室

平成17年度県境不法投棄事案に係る周辺環境等
モニタリング調査の結果について（第11回目）

このことについて、下記のとおりお知らせします。

記

1 水質モニタリング調査の結果について

平成18年2月8日に水質モニタリングを実施したところ、「環境基準値」を超える値は検出されませんでした。

(1) 周辺環境水（河川・湧水等）

熊原川（飯豊橋）（ア-22）ほか6地点について調査を実施したところ、測定した全ての項目で「環境基準値」を下回りました（別表1及び別図1のとおり）。

(2) 周辺地下水

南側県境（ア-23）ほか2地点について調査を実施したところ、測定した全ての項目で「環境基準値」を下回りました（別表2及び別図1のとおり）。

(3) 場内地下水

No.8井戸ラグーン脇（ア-6）ほか8地点について調査を実施したところ、測定した全ての項目で「環境基準値」を下回りました（別表3及び別図2のとおり）。

2 大気質モニタリング調査の結果について

(1) 有害大気汚染物質

現場敷地境界の3地点について、平成18年2月14日から24時間連続の有害大気汚染物質モニタリングを実施したところ、ベンゼン、トリクリロロエチレン、テトラクロロエチレン及びジクロロメタンについて、全ての地点で「環境基準値」を下回りました（別表4及び別図3のとおり）。

(2) 大気汚染物質

上郷地区（A-2）について、平成18年2月10日から1週間連続の大気汚染物質モニタリングを実施したところ、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質について「環境基準値」を下回りました（別表4及び別図3のとおり）。

3 騒音振動モニタリング調査の結果について

(1) 騒音

上郷地区(A-2)ほか2地点について、平成18年2月14日に騒音モニタリングを実施したところ、降雨や雪解けの影響により、田子地区(A-4)で「道路に面する地域における環境基準値(幹線交通を担う道路に近接する空間)」をわずかに超過しましたが、昨年度同時期に実施したモニタリング結果と大きな変動はありませんでした(別表5及び別図4のとおり)。

・田子地区(A-4)

等価騒音レベル 72 dB (環境基準: 70 dB、平成16年度: 71 dB)

(2) 振動

騒音モニタリングと同日、同地点で振動モニタリングを実施したところ、全ての地点で「道路交通振動の要請限度値(第1種区域)」を下回りました(別表5及び別図4のとおり)。